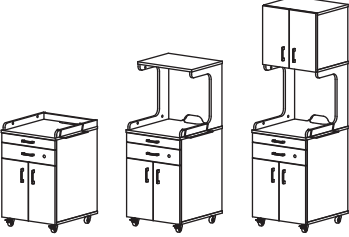


メディット 床頭台 組立説明書
RFMSD-NA-CA (LS, MP, HP, DT)

組立の目安
25分 ~

■組立説明書は(1)～(4)の4種類ございます。下記をご参照頂き、適合する番号の組み立て工程をご覧ください。

<p>(1) ロータイプを組み立てる場合</p> <p>工程 1 - 8 をご確認ください。</p>  <p>梱包1, 梱包2</p>	<p>(2) ミドルタイプを組み立てる場合</p> <p>工程 1 - 4, 9 - 13 をご確認ください。</p>  <p>梱包1, 梱包3</p>	<p>(3) ハイタイプを組み立てる場合</p> <p>工程 1 - 4, 9 - 10, 14 - 25 をご確認ください。</p>  <p>梱包1, 梱包3, 梱包4</p>
--	---	--

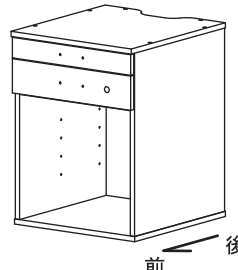
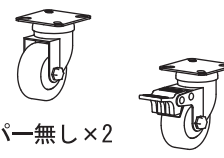
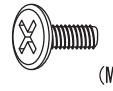



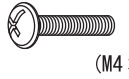
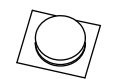
<p>(4) 共通キャビネットに 扉・棚板を取り付ける場合</p> <p>工程 26 - 29 をご確認ください。</p>  <p>梱包5</p>
--

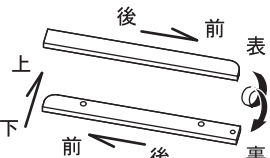
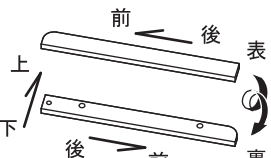
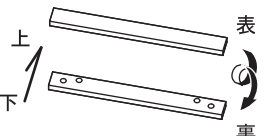




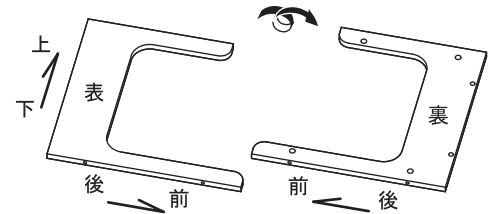
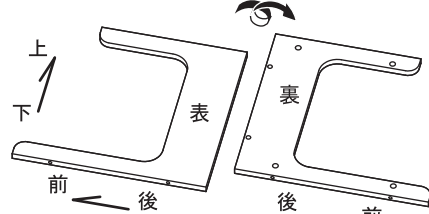
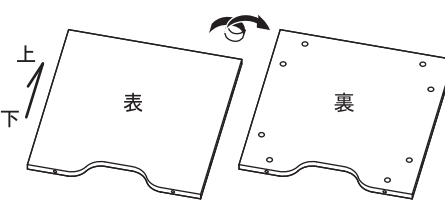
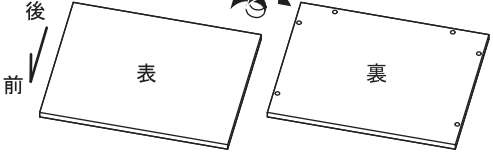
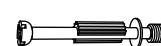

組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室

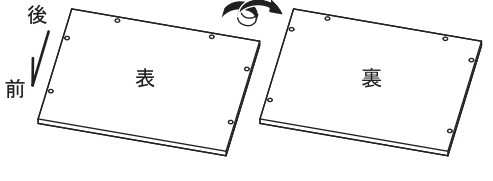
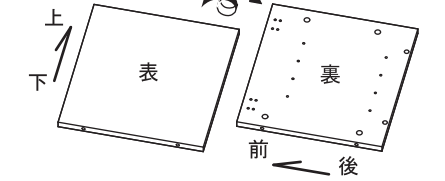
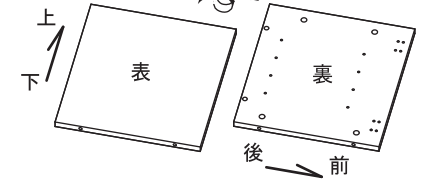
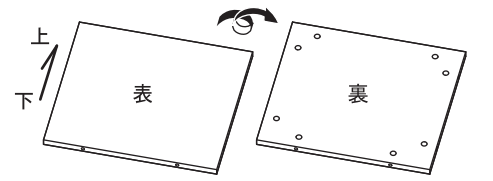
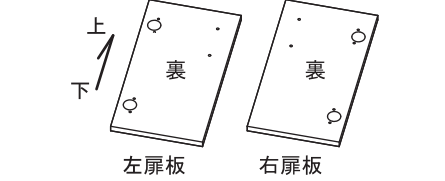
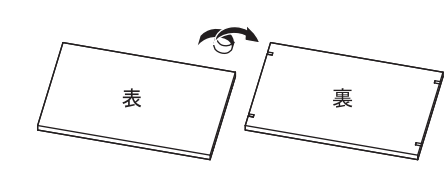
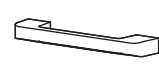
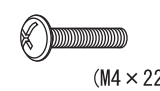

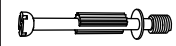

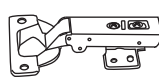




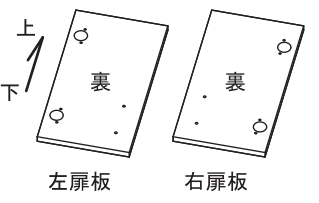
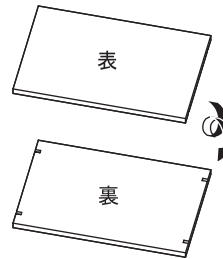

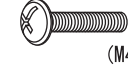





部材一覧 ※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

梱包 1 RFMSD-NA-CA				
①共通キャビネット×1	②キャスター×4	③十字穴付き平ねじ×16	④取手×2	⑤十字穴付きトラス座付きねじ×4
	 <p>ストッパー無し×2</p> <p>ストッパー付き×2</p>	 <p>(M6×12)</p> <p>⑥タオルハンガー×1</p> 	 <p>⑦鍵×1組</p> 	 <p>(M4×22)</p> <p>⑧クッションシール×4</p> 

梱包 2 RFMSD-NA-LS				
①落ち止め側板(左)×1	②落ち止め側板(右)×1	③落ち止め背板×1	④ジョイントシャフト×8	⑤穴隠しシール×4
				

梱包 3 RFMSD-NA-MP		
⑥中間側板(左)×1	⑦中間側板(右)×1	⑧中間背板×1
		
⑨天板×1	⑩ジョイントシャフト×16	⑪穴隠しシール×8
		

梱包 4 RFMSD-NA-HP							
⑫中間棚板×1	⑬上部側板(左)×1	⑭上部側板(右)×1	⑮上部背板×1	⑯左右扉板×1	⑰可動棚板×1	⑱取手×2	⑲十字穴付きトラス座付きねじ×4
							 <p>(M4×22)</p>
⑳クッションシール×4	㉑ジョイントシャフト×16	㉒穴隠しシール×8	㉓丁番×4	㉔十字穴付き皿タッピンねじ×24	㉕棚ダボ×4		
							

梱包 5 RFMSD-NA-DT				
㉖左右扉板×1	㉗可動棚板×1	㉘取手×2	㉙十字穴付きトラス座付きねじ×4	㉚クッションシール×4
			 <p>(M4×22)</p>	
㉛棚ダボ×4		㉜丁番×4	㉝十字穴付き皿タッピンねじ×24	㉞棚ダボ×4
				

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

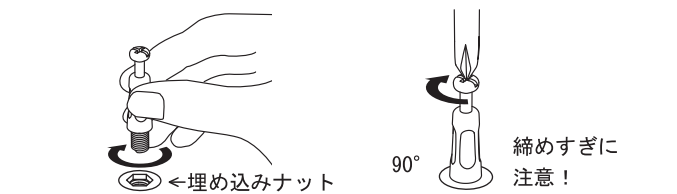
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状異なる場合がありますが、使用上問題ございません。

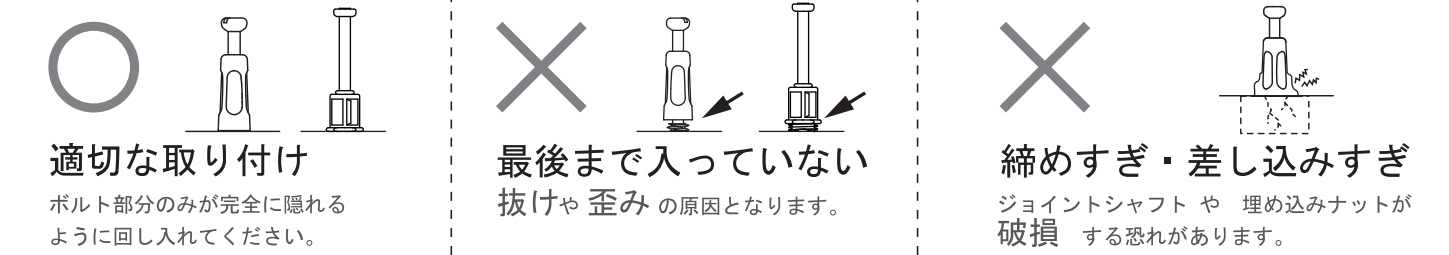
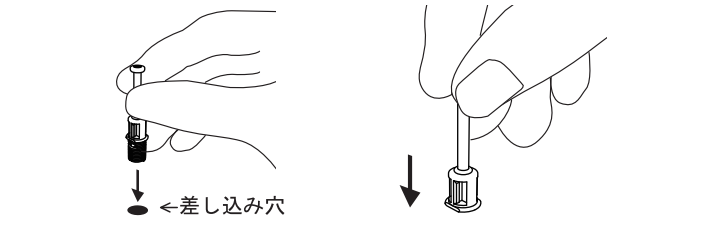
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



差込ジョイントシャフト

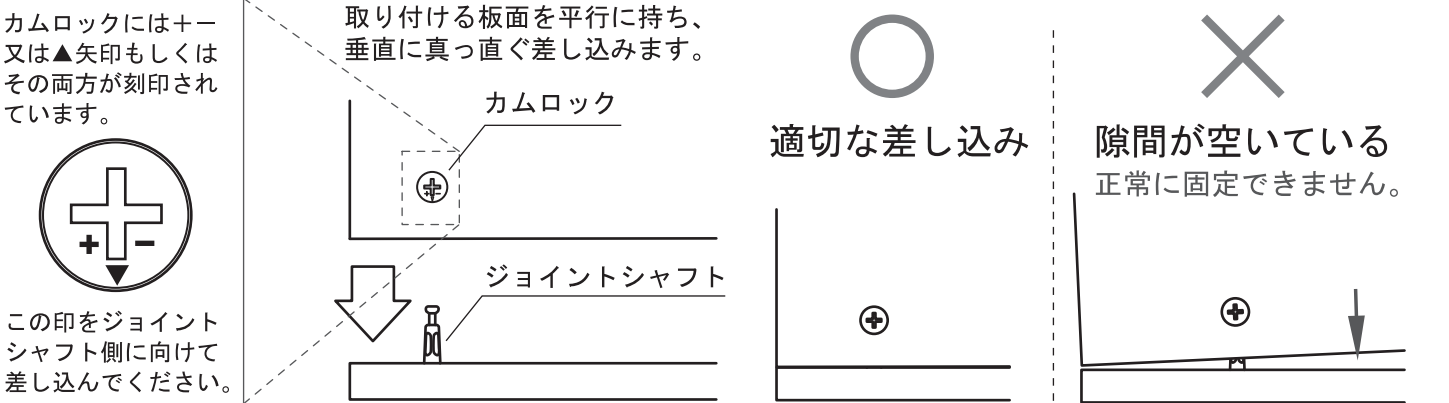
※差込部が樹脂製になっています。

ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



2. ジョイントシャフトの挿入

板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。



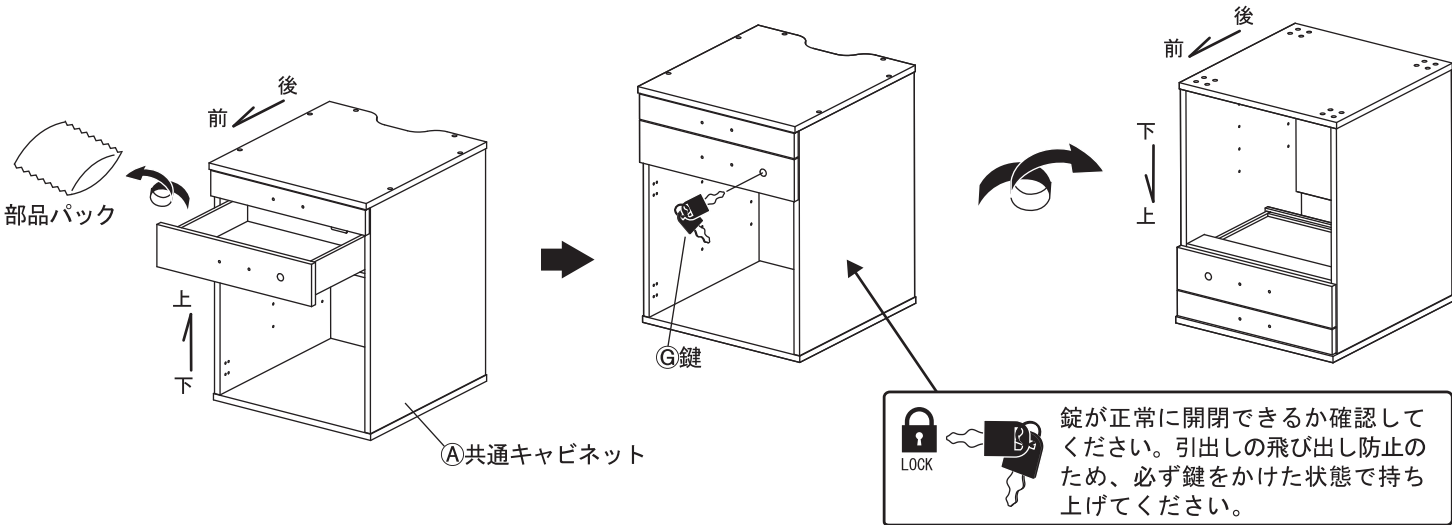
3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。
回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。

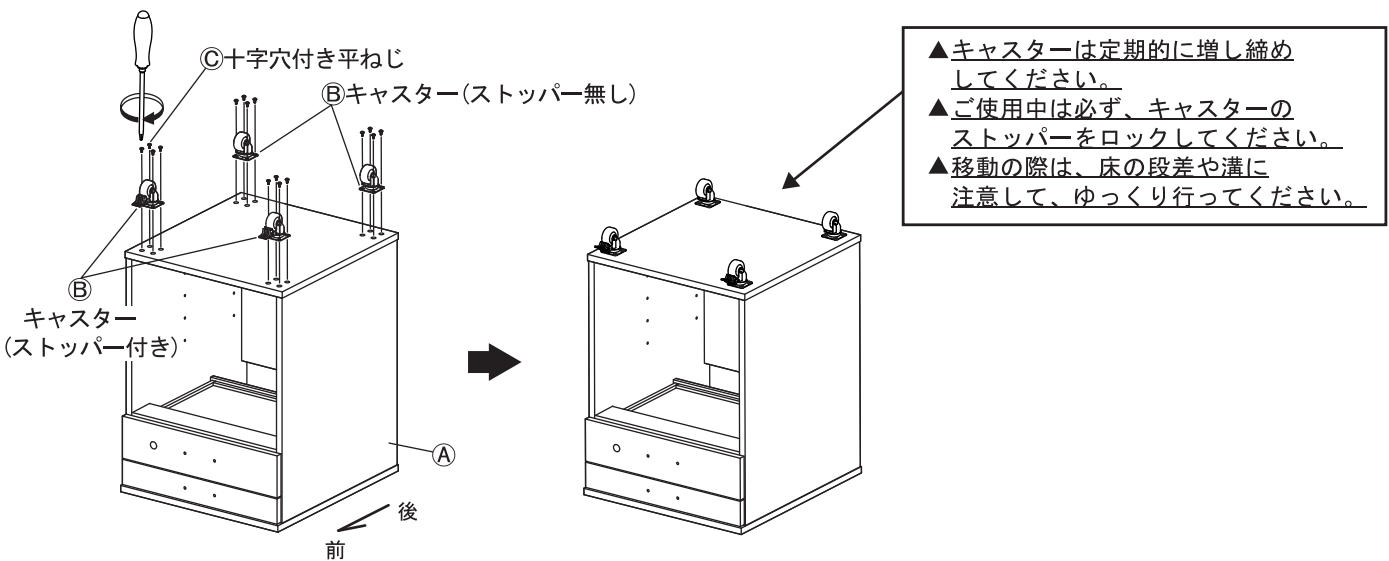


ロータイプ・ミドルタイプ・ハイタイプ 共通組み立て工程

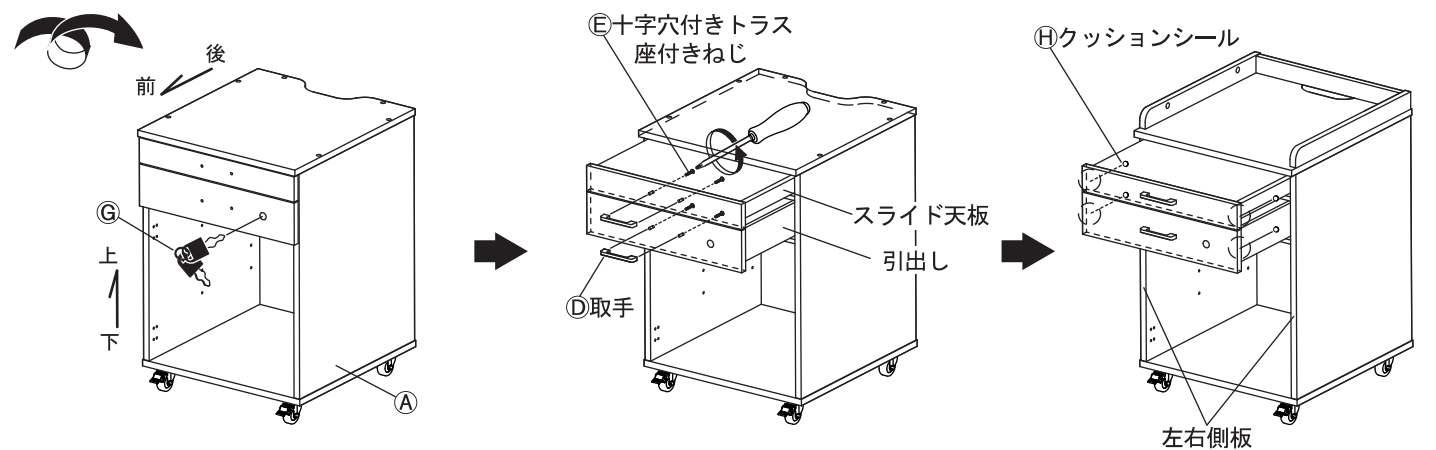
- 1
- ①共通キャビネットの引出しから部品パックを取り出してください。
 - ②鍵で施錠し、引出しが開かない状態になっていることを確認してから、
 - ③共通キャビネットを2人以上で慎重に底面が上に来るように逆さまにします。



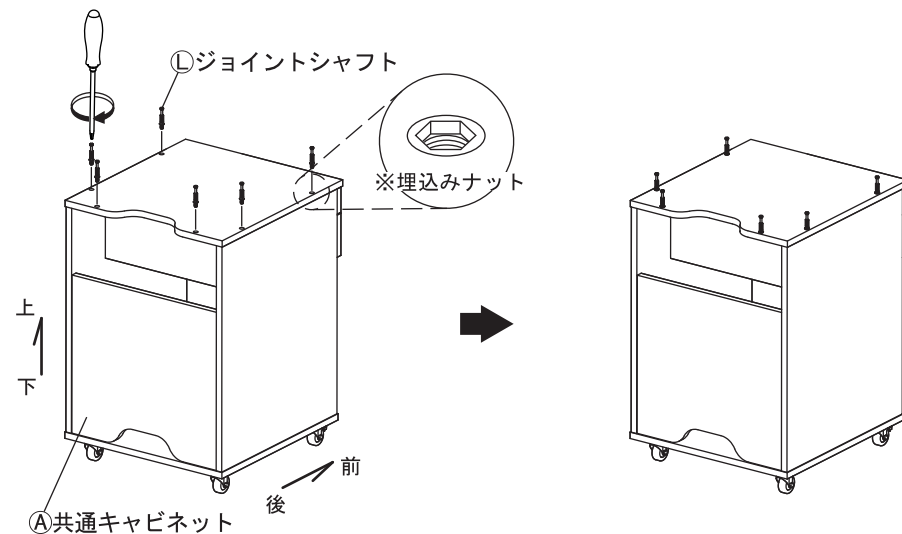
- 2
- ④共通キャビネットの前方に⑤キャスター(ストッパー付き)、後方に⑥キャスター(ストッパー無し)を取り付けます。プラスドライバーを使って、⑦十字穴付き平ねじをしっかりと締めつけてください。



- 3
- 本体を2人以上で慎重に起こしてください。
 - ⑧共通キャビネットの引出しを⑨鍵で解錠し、スライド天板と引出しに⑩取手を取り付けます。プラスドライバーを使って、⑪十字穴付きトラス座付きねじでスライド天板と引出しの内側からしっかりと締めつけてください。その後、⑫共通キャビネットのスライド天板と引出しに⑬クッションシールを貼り付けます。スライド天板と引出しで、左右側板の側面が当たる部分にそれぞれ2枚ずつ貼り付けてください。

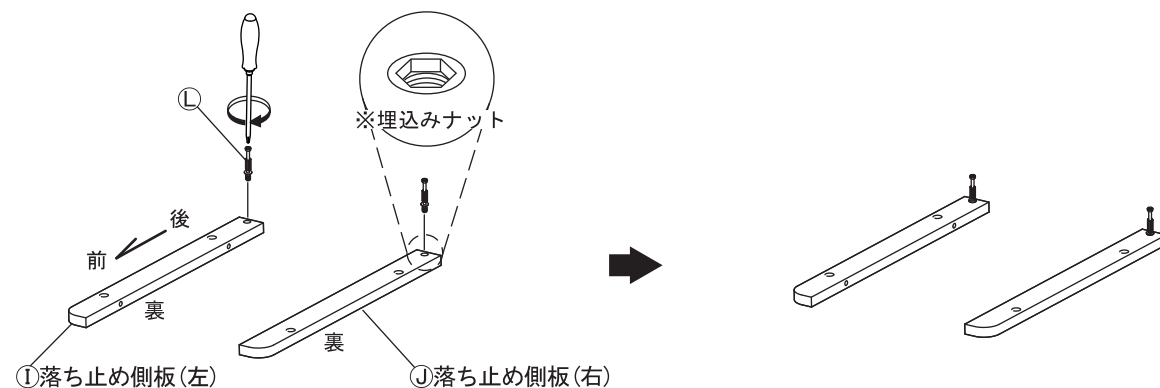


④共通キャビネットの天板に④ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

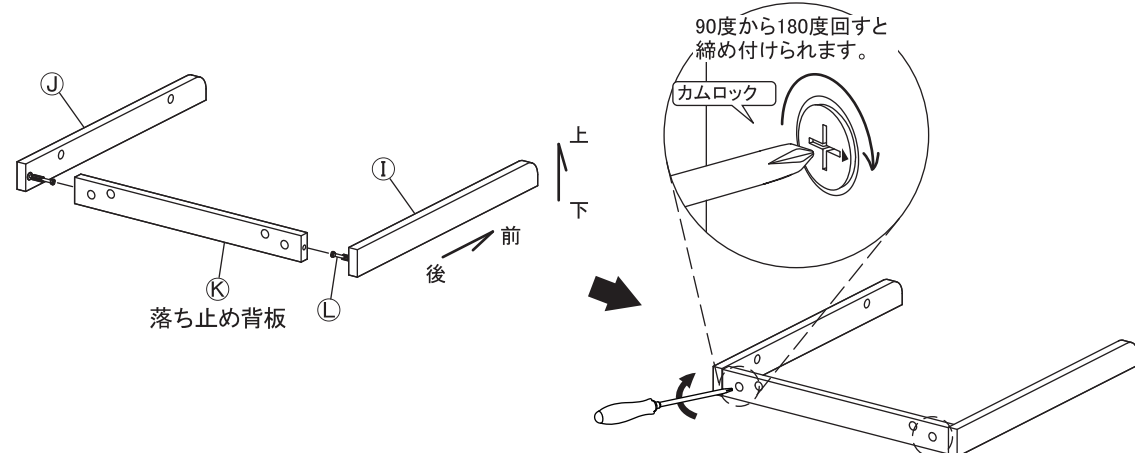


(1) ロータイプを組み立てる場合

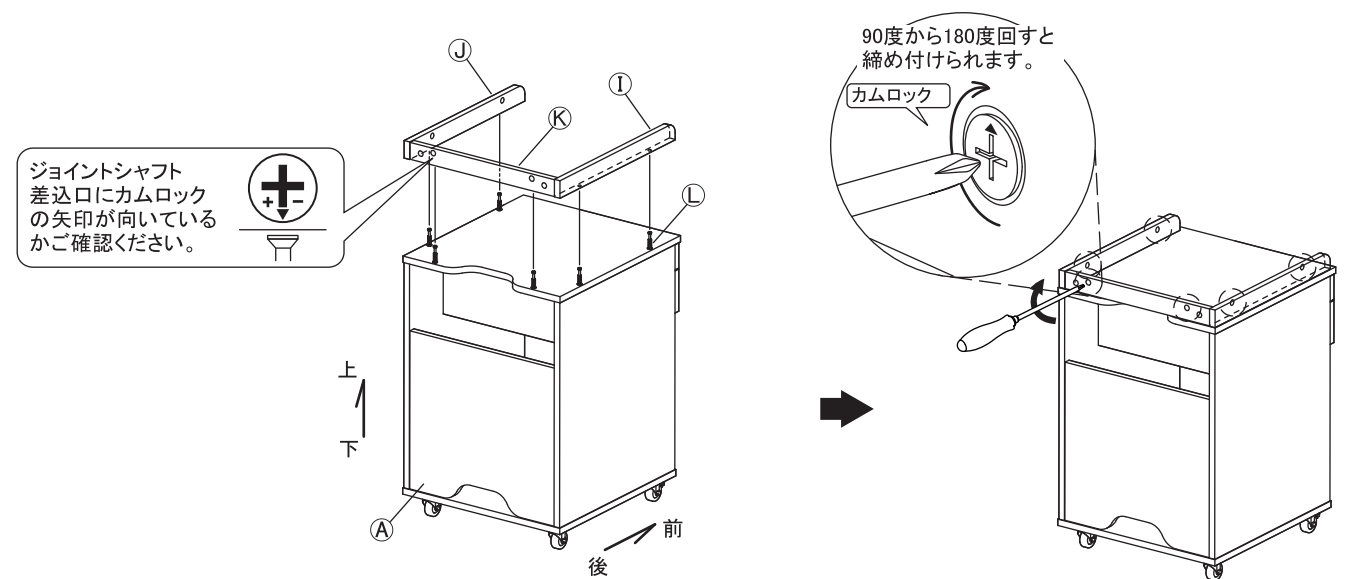
①落ち止め側板(左)と①落ち止め側板(右)に④ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



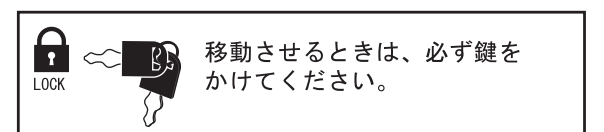
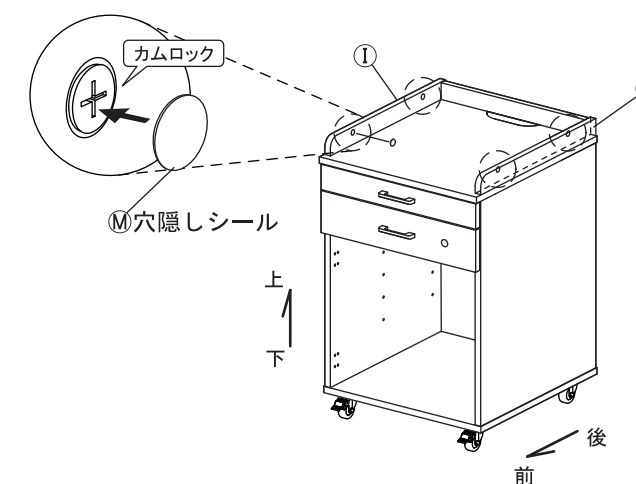
①落ち止め側板(左)と①落ち止め側板(右)の④ジョイントシャフトを④落ち止め背板の横穴に差し込みます。
その後、④落ち止め背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



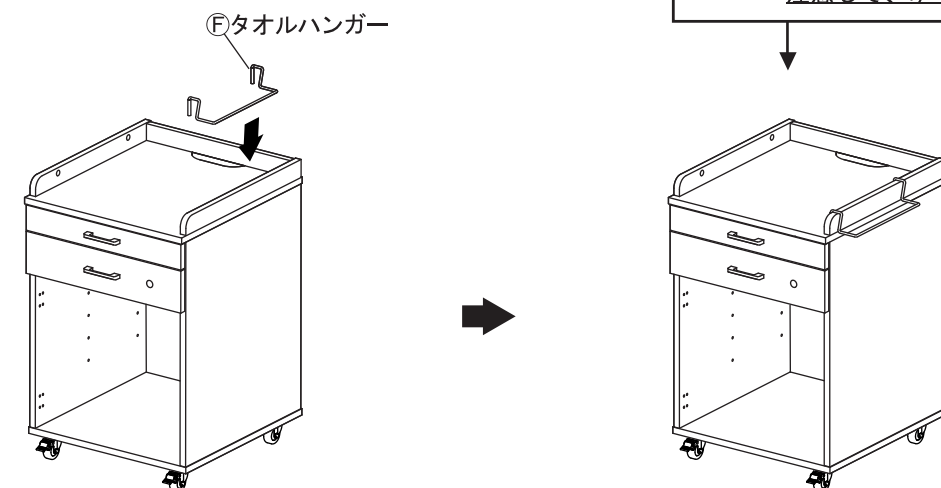
④共通キャビネットの④ジョイントシャフトを、
①落ち止め側板(左)と①落ち止め側板(右)と④落ち止め背板の横穴に差し込みます。
その後、それぞれの落ち止めのカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



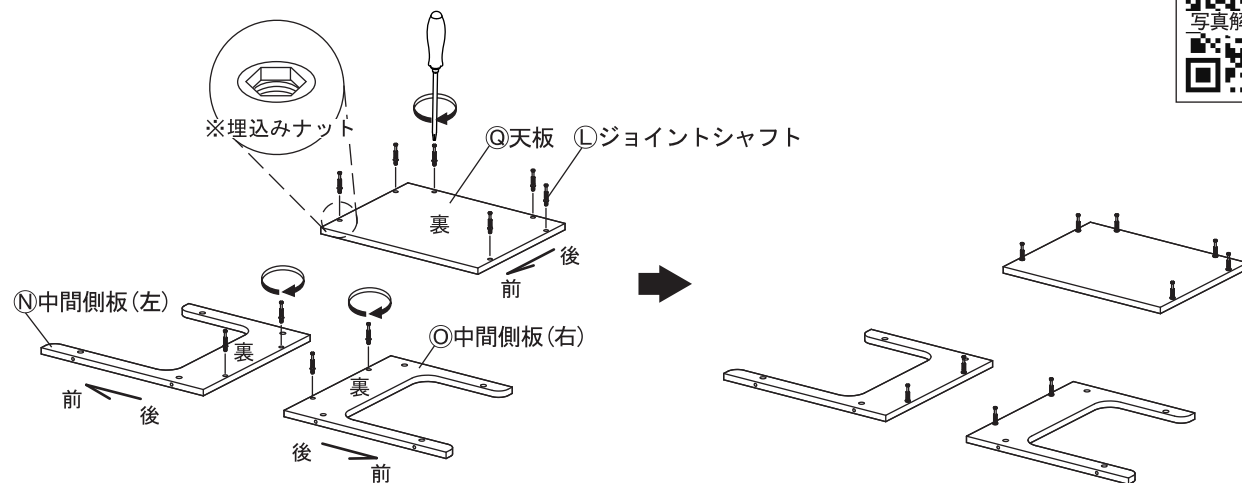
①落ち止め側板(左)と①落ち止め側板(右)のカムロックに④穴隠しシールを貼り付けてください。
その後、④タオルハンガーを①落ち止め側板(左)または、①落ち止め側板(右)のお好みの位置に取り付けます。



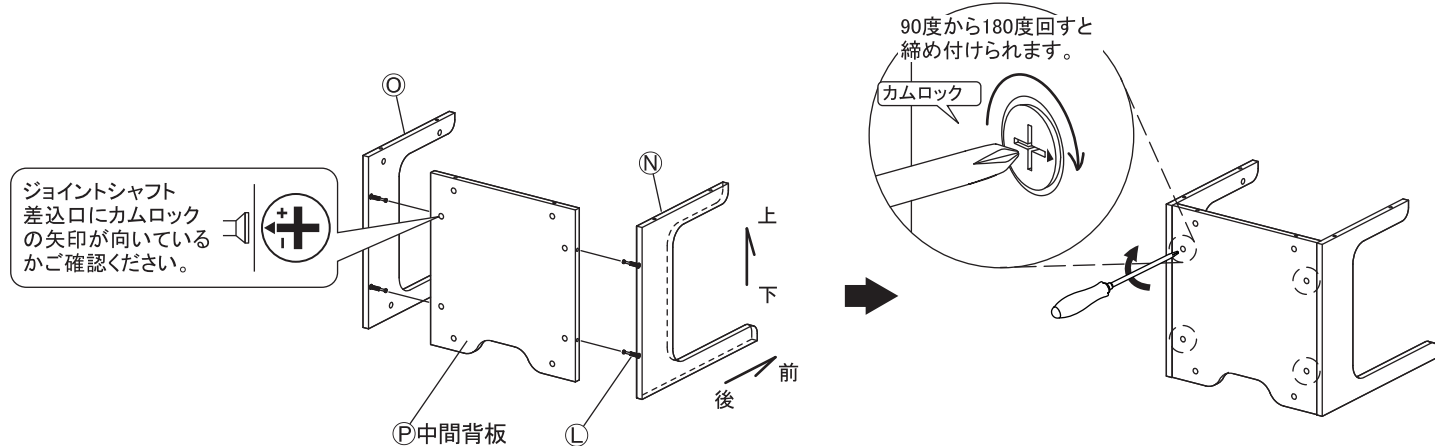
- ▲キャスターは定期的に増し締めしてください。
- ▲ご使用中は必ず、キャスターのストッパーをロックしてください。
- ▲移動の際は、床の段差や溝に注意して、ゆっくり行ってください。



- 9 ⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑪天板に⑬ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

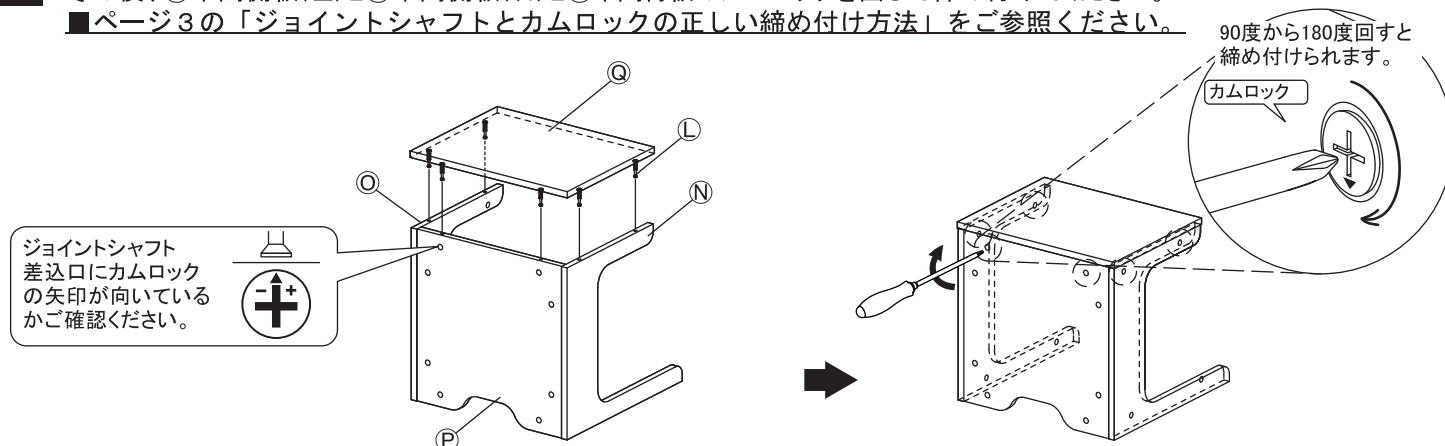


- 10 ⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)の⑬ジョイントシャフトを⑭中間背板の横穴に差し込みます。
その後、⑭中間背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

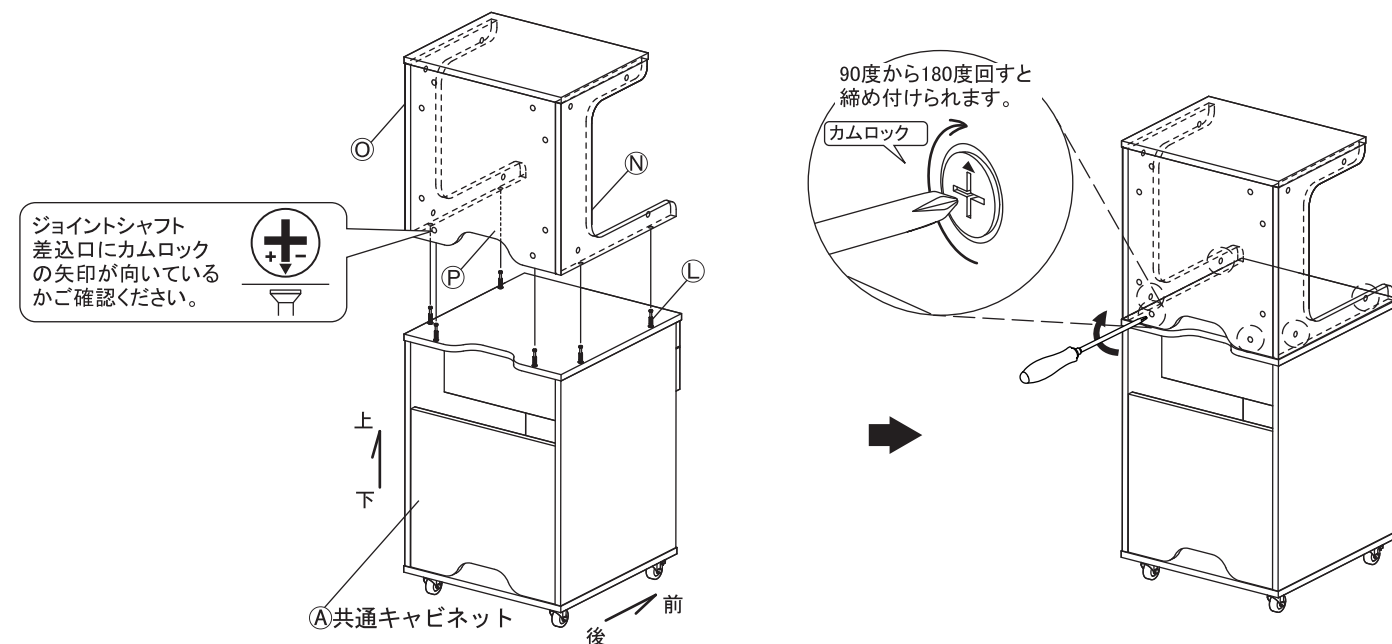


(2) ミドルタイプを組み立てる場合

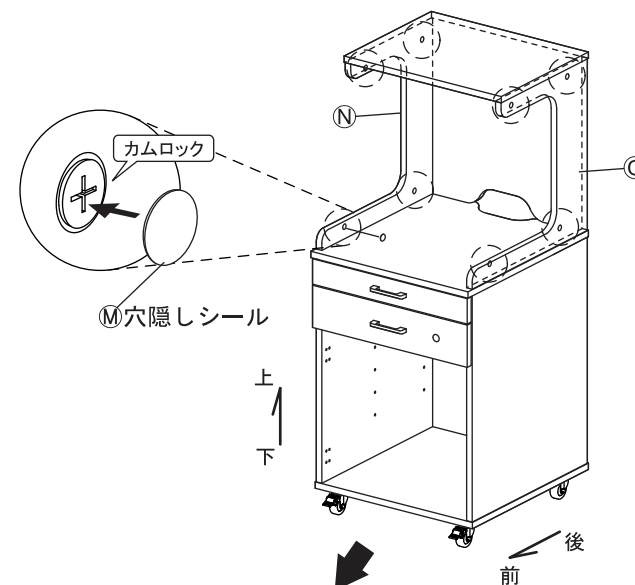
- 11 ⑪天板の⑬ジョイントシャフトを⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑭中間背板の横穴に差し込みます。
その後、⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑭中間背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



- 12 11で組み立てたミドルユニットを2人以上で慎重に持ち上げ、4で組み付けた①共通キャビネットの⑬ジョイントシャフトを⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑭中間背板の横穴に差し込みます。
その後、⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑭中間背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
※この作業は、必ずキャスターがロックされていることを確認した上で行ってください。

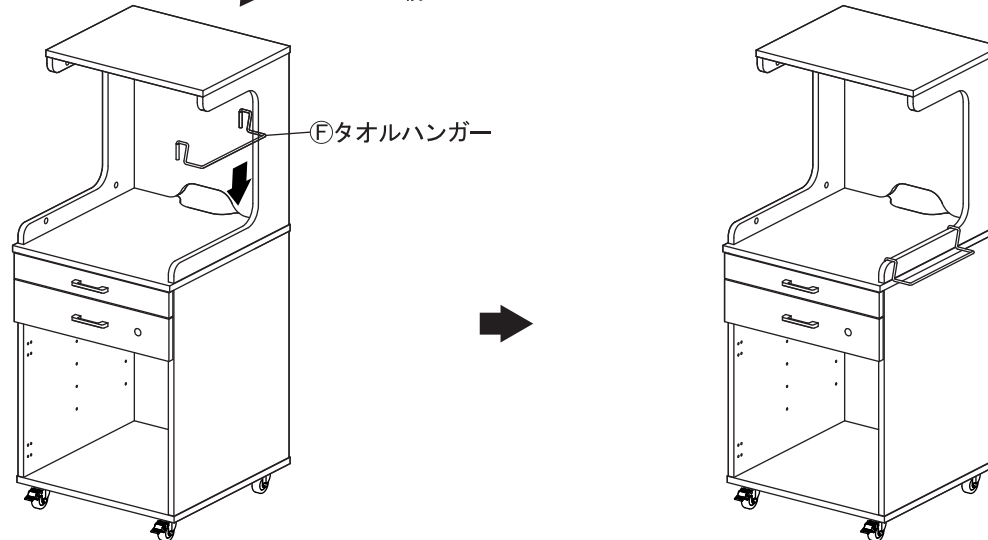


- 13 ⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)のカムロックに⑮穴隠しシールを貼り付けてください。
その後、⑮タオルハンガーを⑨中間側板(左)または、⑩中間側板(右)のお好みの位置に取り付けます。



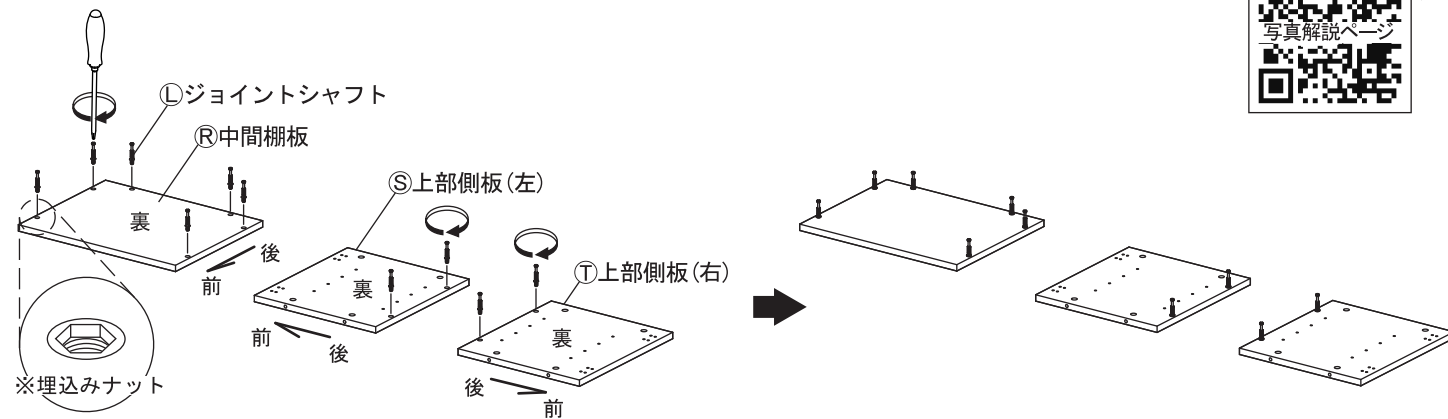
移動させるときは、必ず鍵をかけてください。

- ▲キャスターは定期的に増し締めしてください。
- ▲ご使用中は必ず、キャスターのストッパーをロックしてください。
- ▲移動の際は、床の段差や溝に注意して、ゆっくり行ってください。

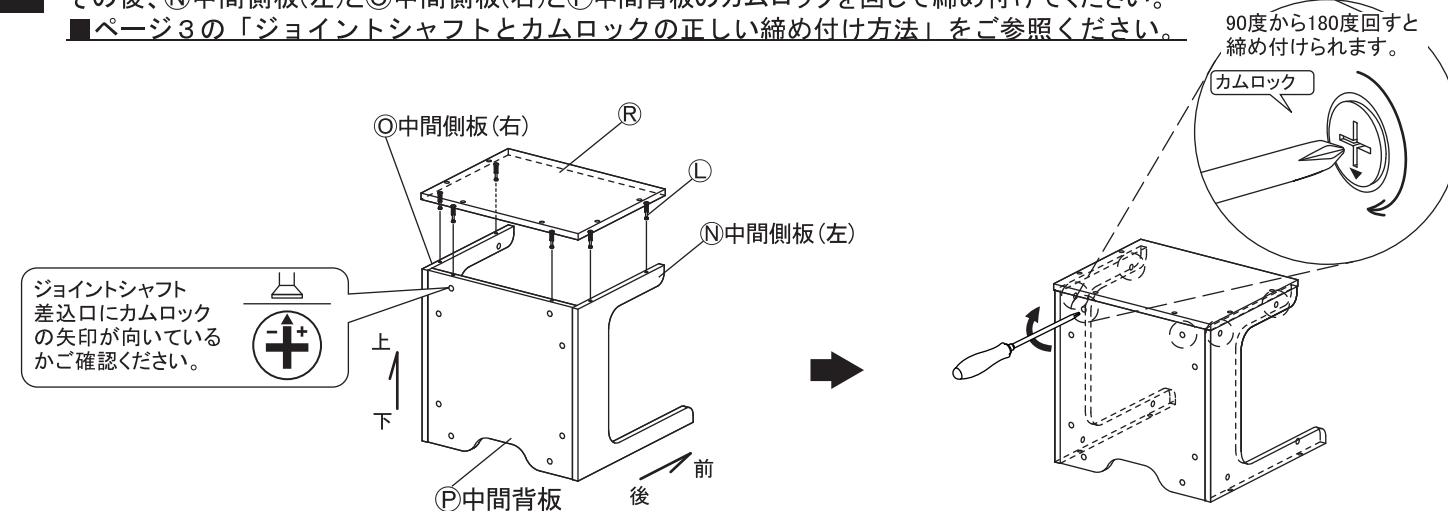


(3) ハイタイプを組み立てる場合

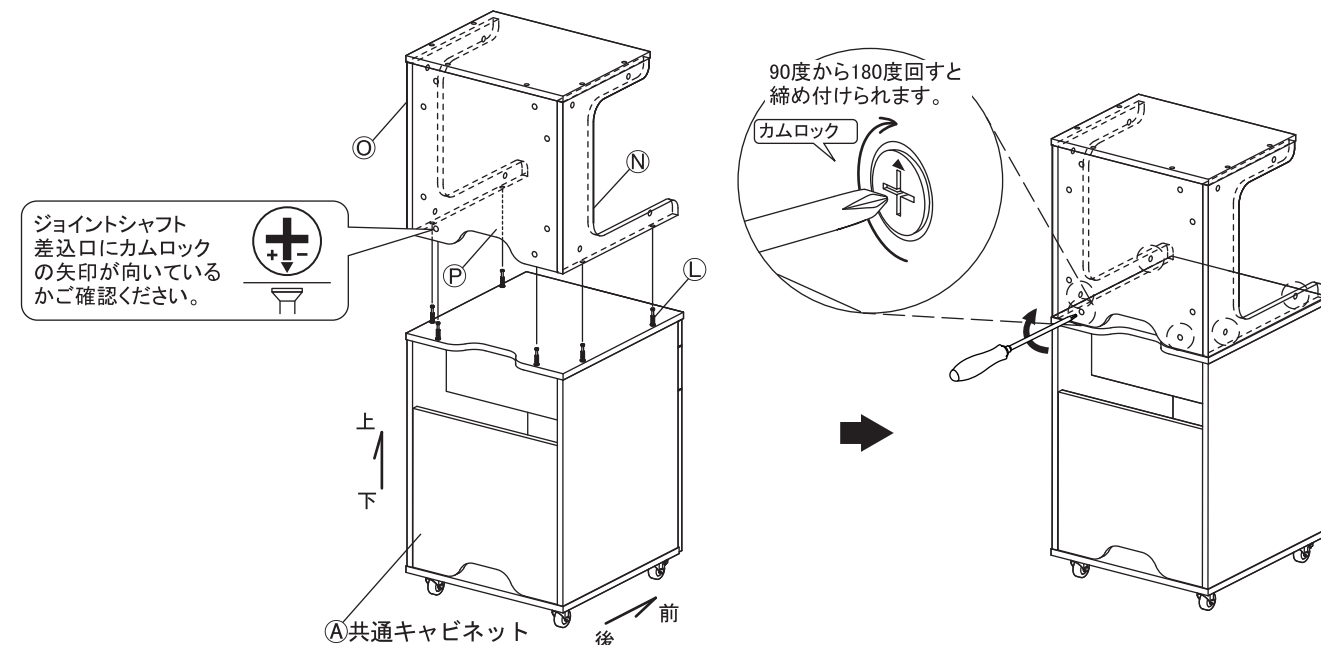
- 14** ⑧中間棚板の裏面と⑤上部側板(左)と⑦上部側板(右)に④ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



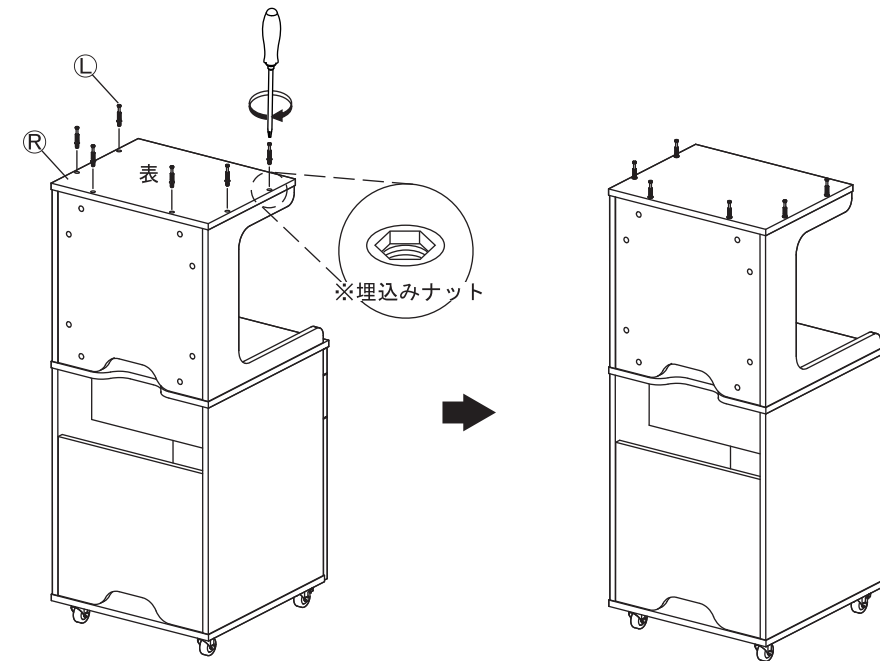
- 15** ⑧中間棚板の④ジョイントシャフトを 10 で組み立てた⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑪中間背板の横穴に差し込みます。
その後、⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑪中間背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



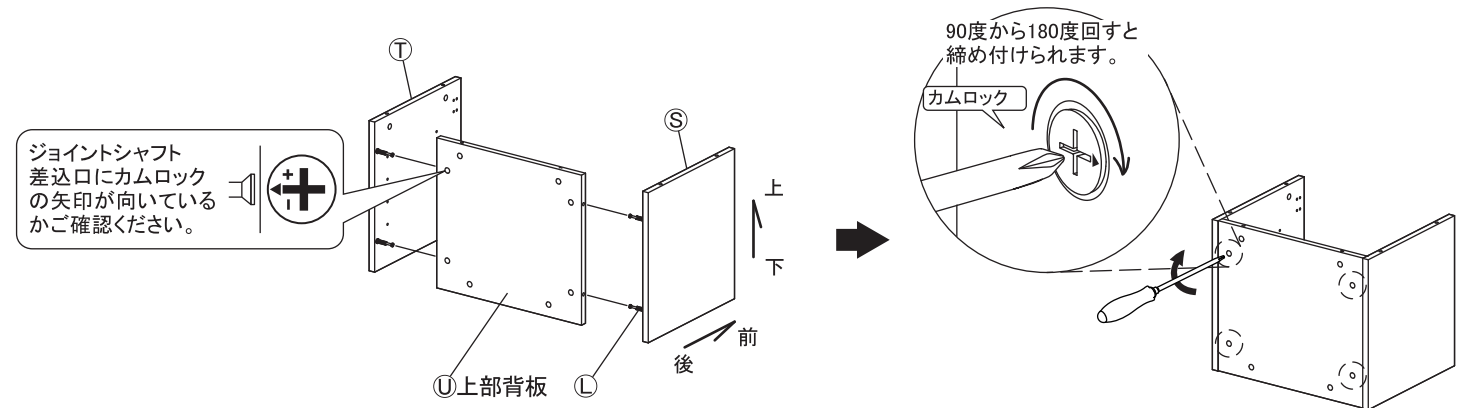
- 16** 15で組み立てたミドルユニットを2人以上で慎重に持ち上げ、4で組み付けた①共通キャビネットの④ジョイントシャフトを⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑪中間背板の横穴に差し込みます。
その後、⑨中間側板(左)と⑩中間側板(右)と⑪中間背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
※この作業は、必ずキャスターがロックされていることを確認した上で行ってください。



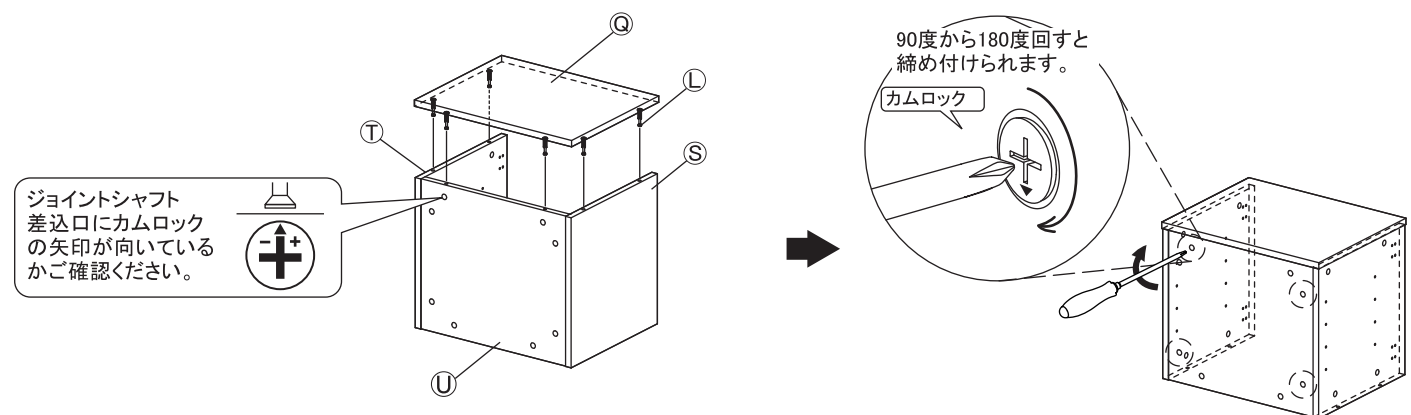
- 17** ⑧中間棚板の表面に④ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



- 18** ⑤上部側板(左)と⑦上部側板(右)の④ジョイントシャフトを⑫上部背板の横穴に差し込みます。
その後、⑫上部背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



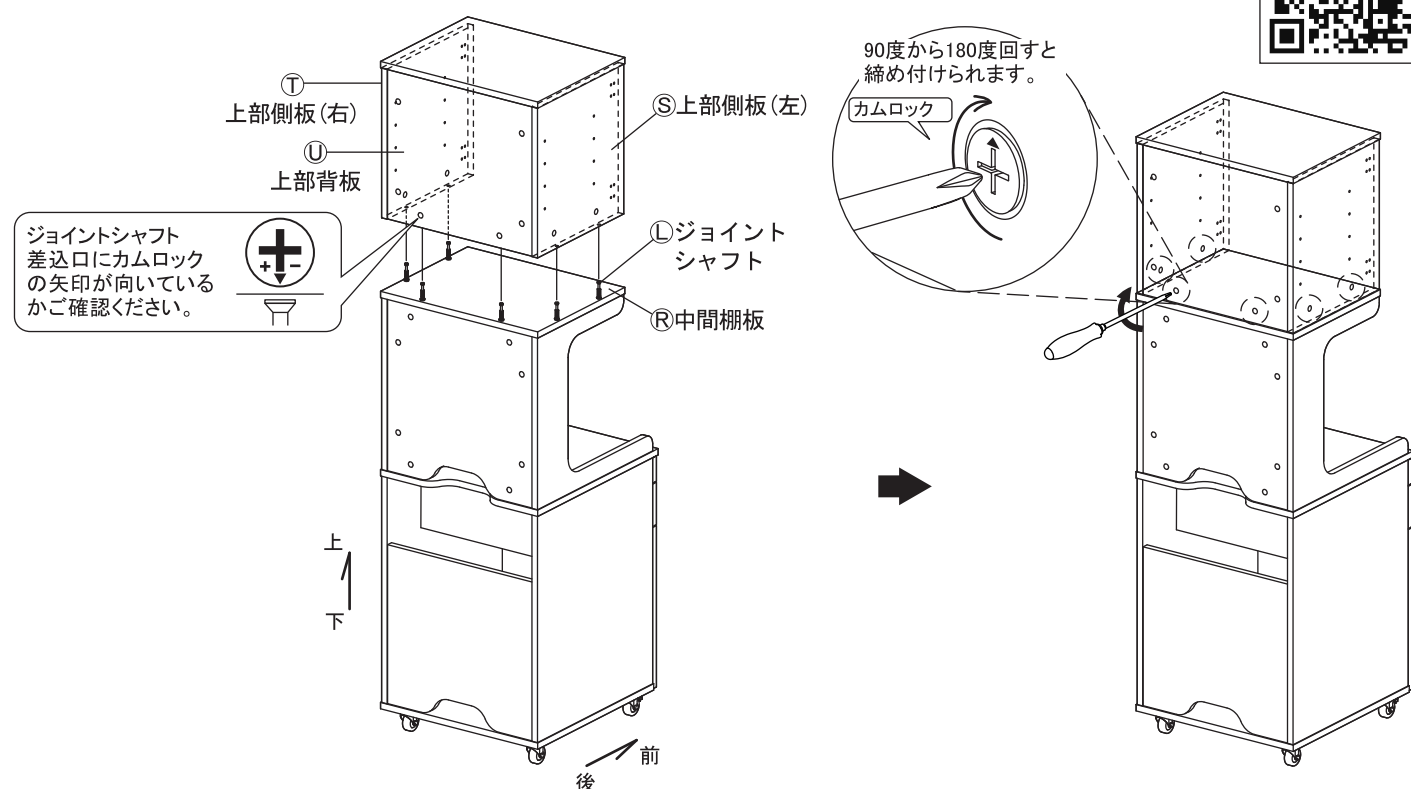
- 19** ⑭天板の④ジョイントシャフトを⑤上部側板(左)と⑦上部側板(右)と⑫上部背板の横穴に差し込みます。
その後、⑤上部側板(左)と⑦上部側板(右)と⑫上部背板のカムロックを回して締め付けてください。
■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



19で組み立てたハイユニットを2人以上で慎重に持ち上げ、
 ㊸中間棚板の㊱ジョイントシャフトを㊳上部側板(左)と㊴上部側板(右)と㊵上部背板の横穴に差し込みます。
 その後、㊳上部側板(左)と㊴上部側板(右)と㊵上部背板のカムロックを回して締め付けてください。

■ページ3の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください

※この作業は、必ずキャスターがロックされていることを確認した上で行ってください。



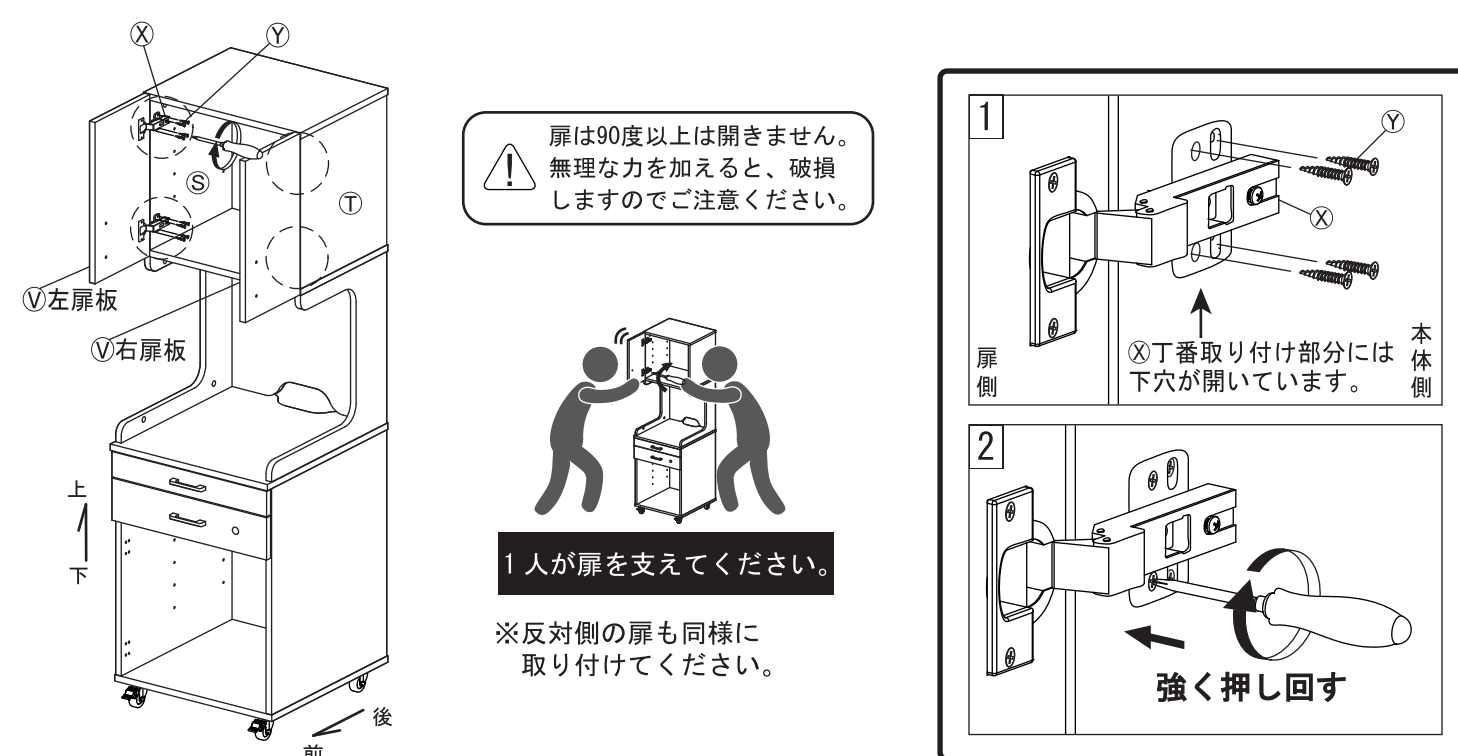
ハイユニットに㊶左右扉板を取り付けます。必ず2人以上で組み立てを行ってください。

1人が㊶左扉板を持ち、㊳上部側板(左)の下穴に㊷丁番の穴位置を合わせます。

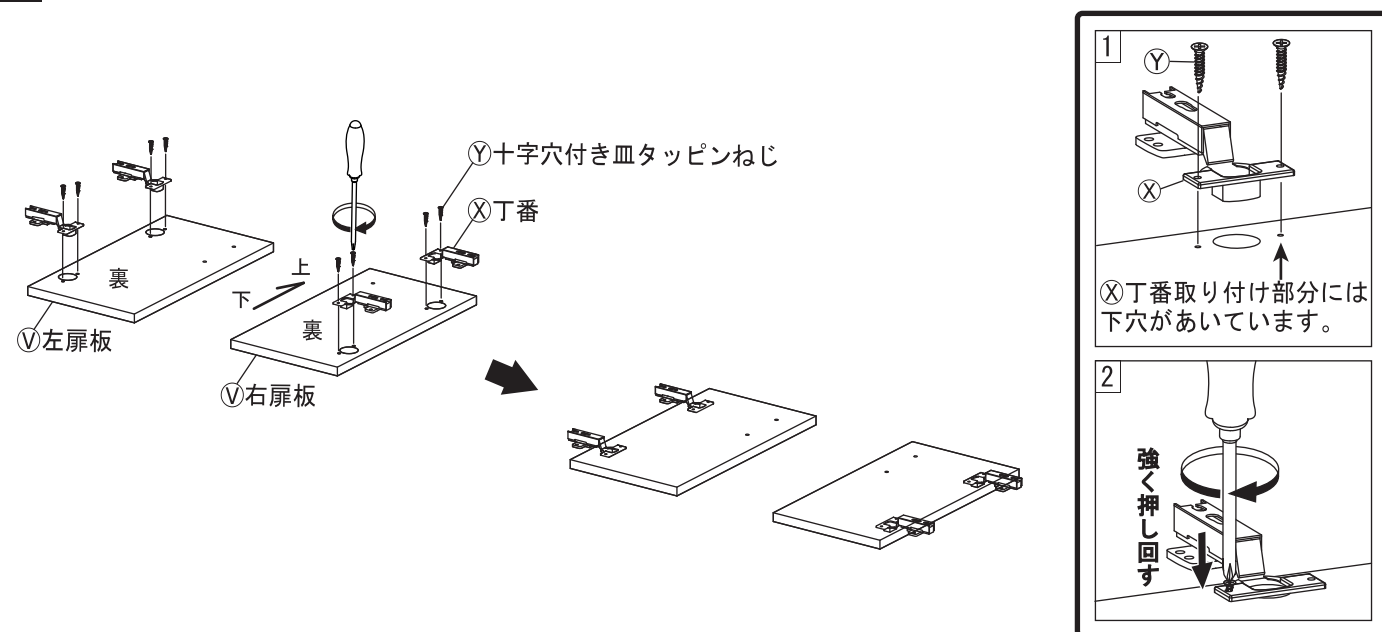
もう1人がプラスドライバーを使い、㊶十字穴付き皿タッピンねじを強く押し込みながら回し入れてください。

同様に㊴上部側板(右)に㊶右扉板も組み付けてください。

■ページ16のく丁番の調整方法>を参考に、㊶左右扉板が床と水平になるように調節してください。



㊶左右扉板に㊸丁番を取り付けます。プラスドライバーを使って、
 ㊶十字穴付き皿タッピンねじを強く押し込みながら回し入れてください。

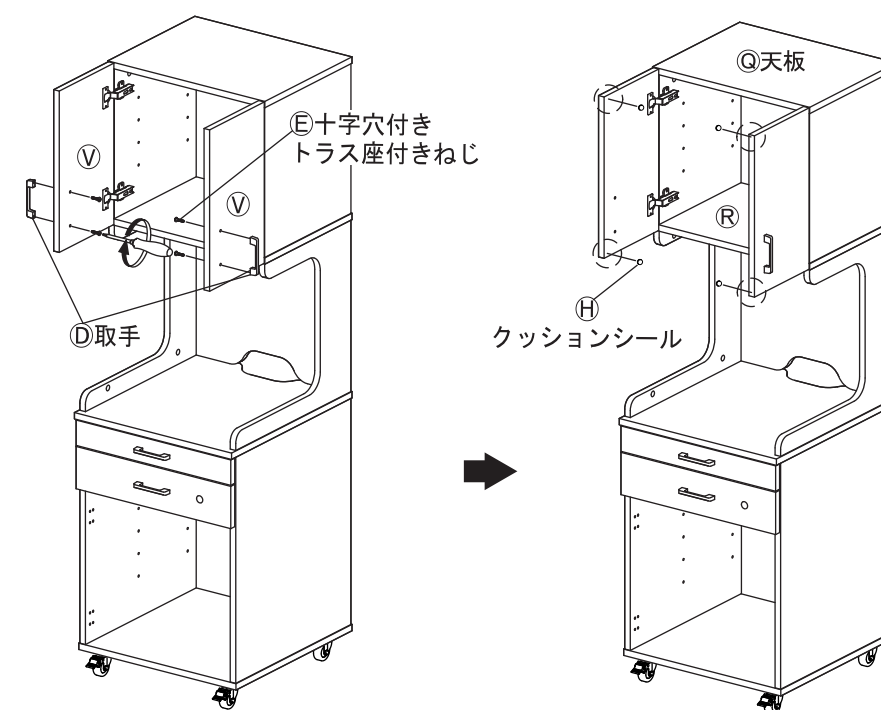


㊶左右扉板に㊹取手を取り付けます。

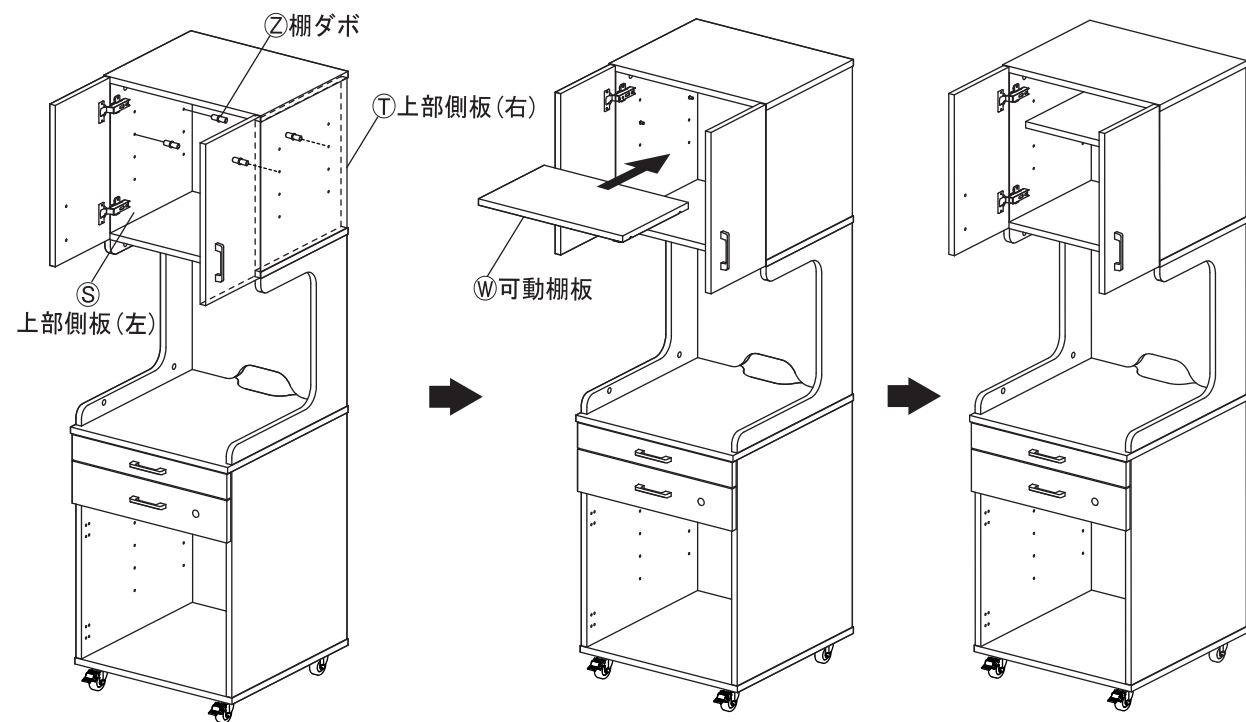
プラスドライバーを使い、㊹十字穴付きトラス座付きねじで㊶左右扉板の内側からしっかりと締めつけてください。

その後、㊶左右扉板に㊺クッションシールを貼り付けます。

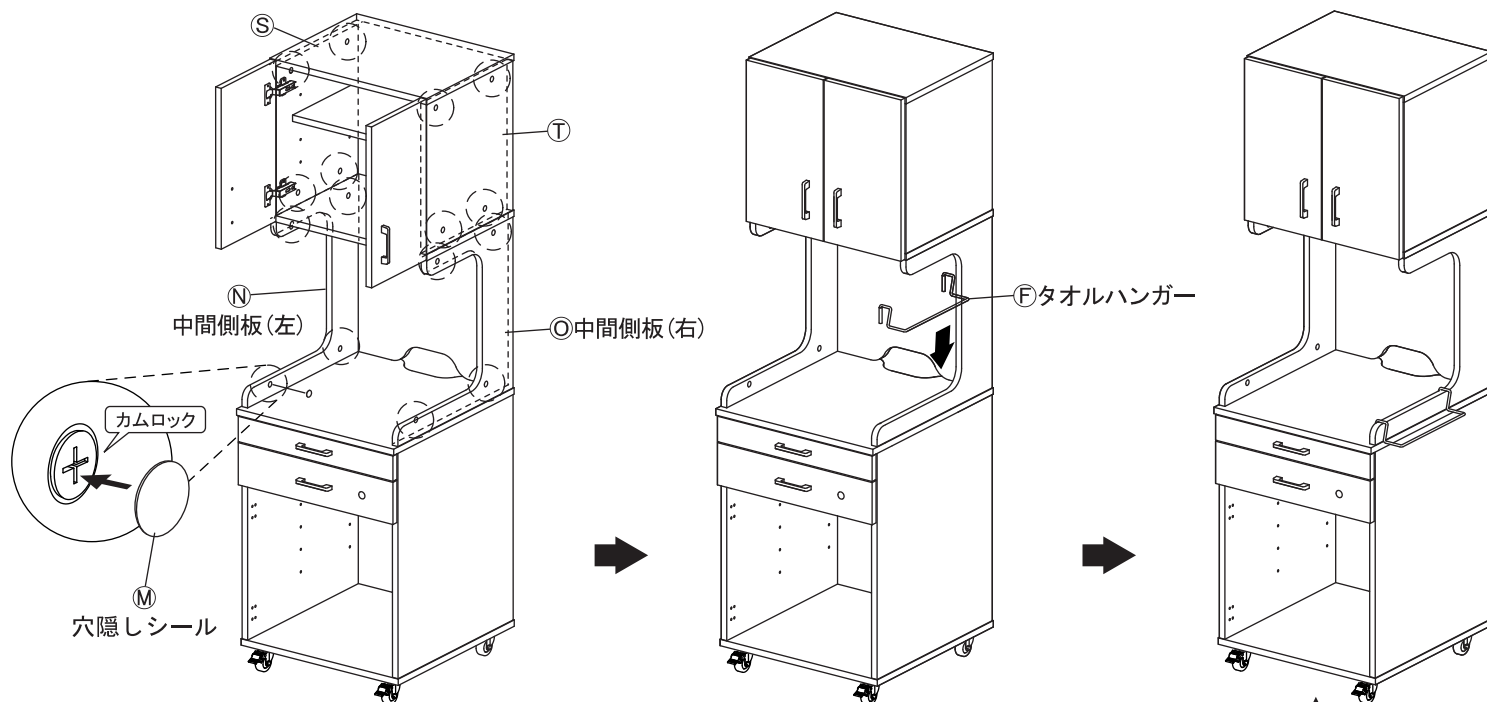
㊶左右扉板で、㊻天板と㊼中間棚板が当たる部分にそれぞれ2枚ずつ貼り付けてください。



24 ㉔上部側板(左)と㉔上部側板(右)のお好みの位置に㉔棚ダボを差し込み、㉔可動棚板を設置してください。



25 ㉔中間側板(左)と㉔中間側板(右)、㉔上部側板(左)と㉔上部側板(右)のカムロックに
㉔穴隠しシールを貼り付けてください。
その後、㉔タオルハンガーを㉔中間側板(左)または、㉔中間側板(右)のお好みの位置に取り付けます。

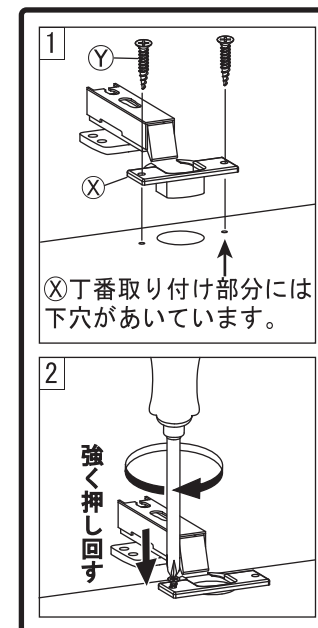
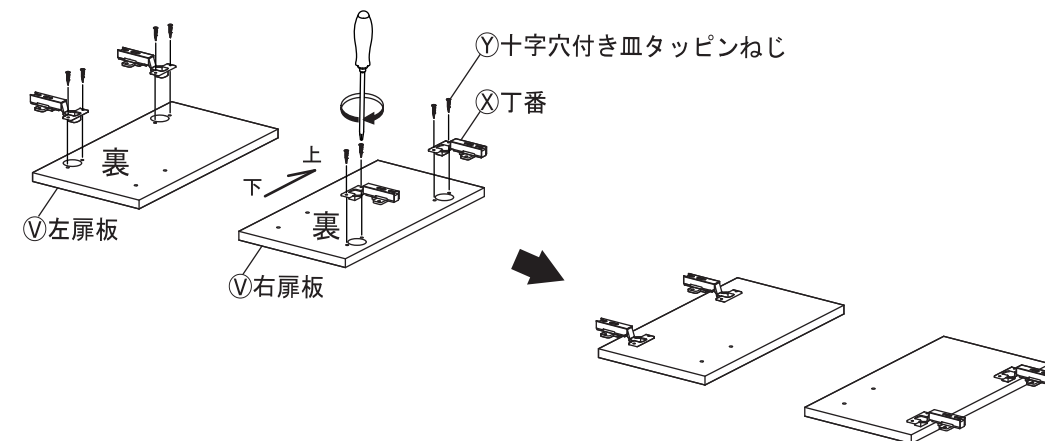


移動させるときは、必ず鍵をかけてください。

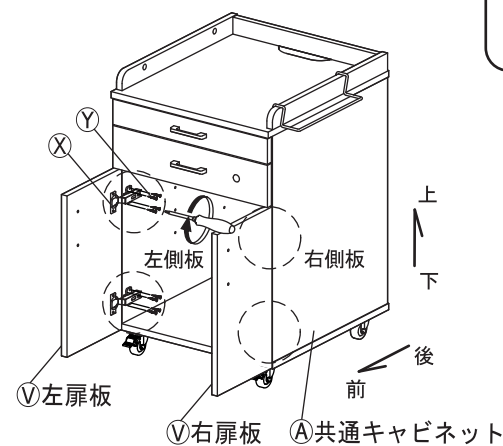
- ▲キャスターは定期的に増し締めしてください。
- ▲ご使用中は必ず、キャスターのストッパーをロックしてください。
- ▲移動の際は、床の段差や溝に注意して、ゆっくり行ってください。

(4) 共通キャビネットに扉・棚板を取り付ける場合

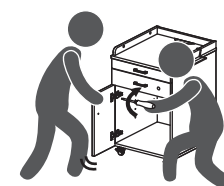
26 ㉔左右扉板に㉔丁番を取り付けます。プラスドライバーを使って、
㉔十字穴付き皿タッピンねじを強く押し込みながら回し入れてください。



27 ㉔共通キャビネットに㉔左右扉板を取り付けます。必ず2人以上で組み立てを行ってください。
1人が㉔左扉板を持ち、左側板の下穴に㉔丁番の穴位置を合わせます。
もう1人がプラスドライバーを使い、㉔十字穴付き皿タッピンねじを強く押し込みながら回し入れてください。
同様に右側板に㉔右扉板も組み付けてください。
■ページ16のく丁番の調整方法を参考に、㉔左右扉板が床と水平になるように調節してください。

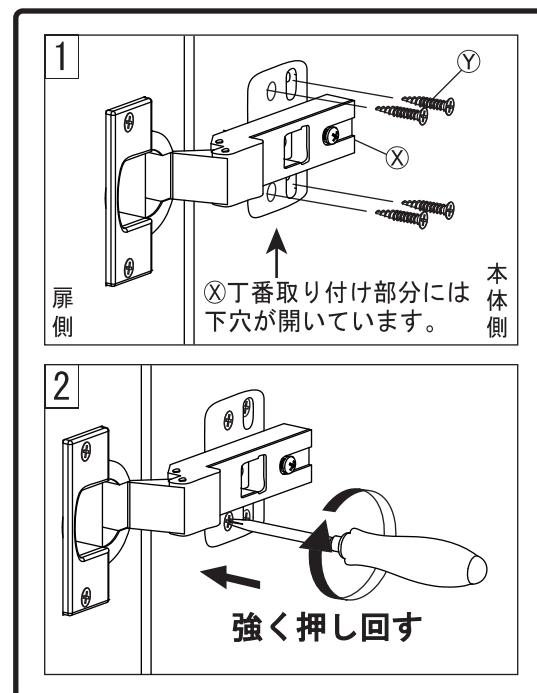


扉は90度以上は開きません。
無理な力を加えると、破損
しますのでご注意ください。

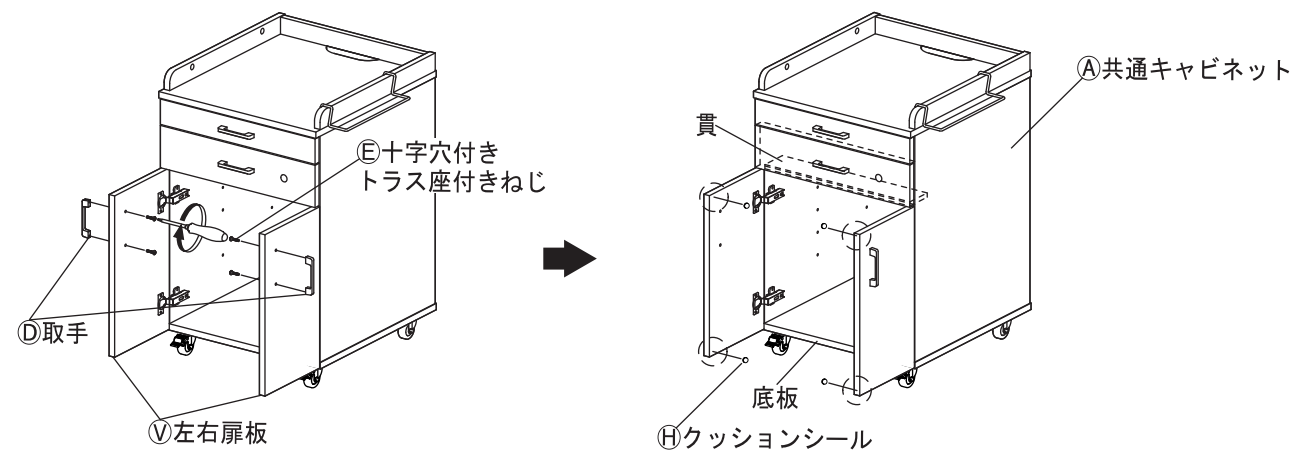


1人が扉を支えてください。

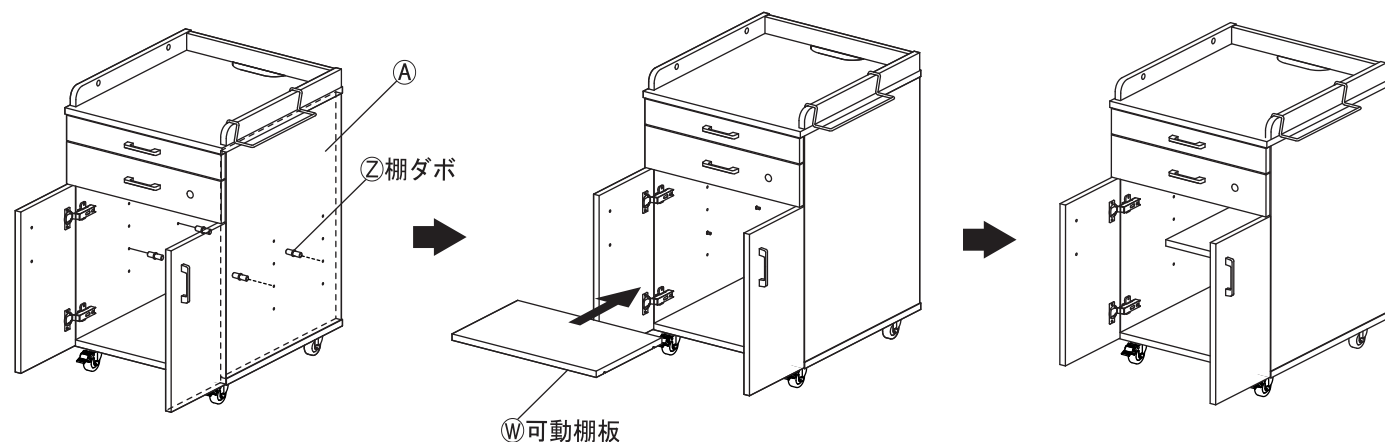
※反対側の扉も同様に
取り付けてください。



⑤左右扉板に④取手を取り付けます。
プラスドライバーを使い、⑥十字穴付きトラス座付きねじで⑤左右扉板の内側からしっかりと締めつけてください。
その後、⑤左右扉板に⑧クッションシールを貼り付けます。
⑤左右扉板で、⑦共通キャビネットの貫と底板の当たる部分にそれぞれ2枚ずつ貼り付けてください。



⑦共通キャビネットのお好みの位置に②棚ダボを差し込み、⑩可動棚板を設置してください。

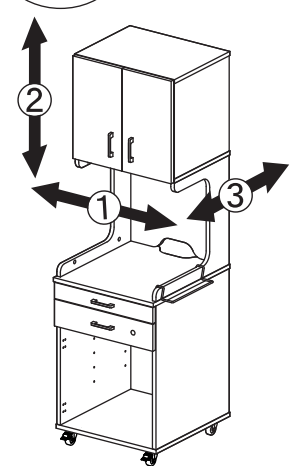


< 丁番の調整方法 >

取り付けした扉板が天板と水平になるように丁番の位置を調節します。
①～③のねじを緩めたり締め付けることで微調整が可能です。
必ず2人以上で作業を行い、1人が扉を支えた状態で作業を行ってください。

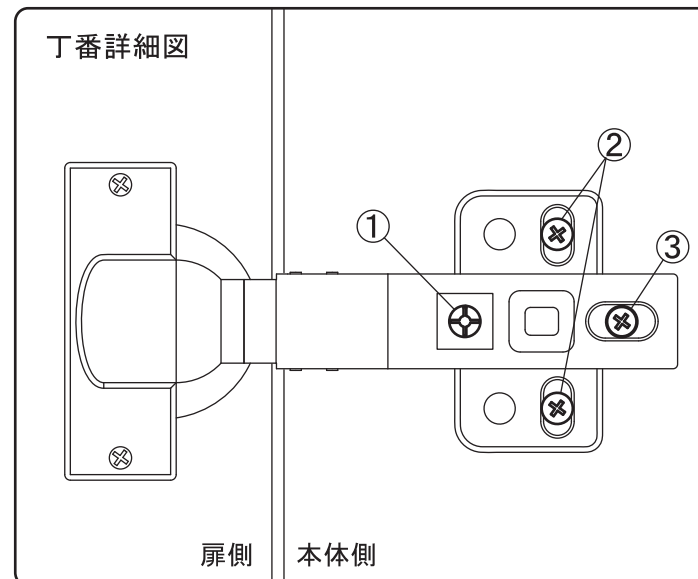


電動工具を使用しないでください。
また、回し過ぎに注意してください。



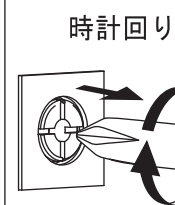
1人が扉を支えてください。

- ①…左右調節
- ②…上下調節
- ③…前後調節

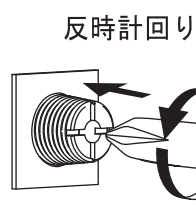


①左右調節

プラスドライバーで時計回りに回すと右に、半時計回りに回すと左に扉が動きます。



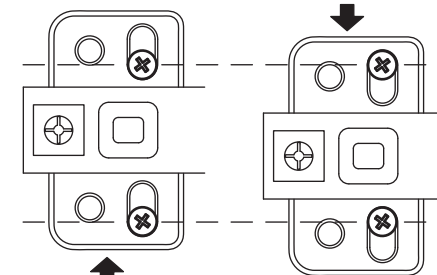
右に移動



左に移動

②上下調節

プラスドライバーでネジを緩め、扉を上もしくは下に移動させます。固定したい高さでネジを締め付け直してください。

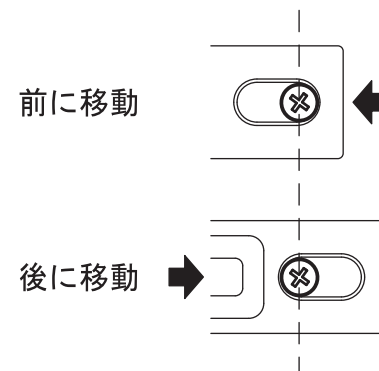


上に移動

下に移動

③前後調節

プラスドライバーでネジを緩め、扉を前もしくは後に移動させます。固定したい位置でネジを締め付け直してください。



前に移動

後に移動

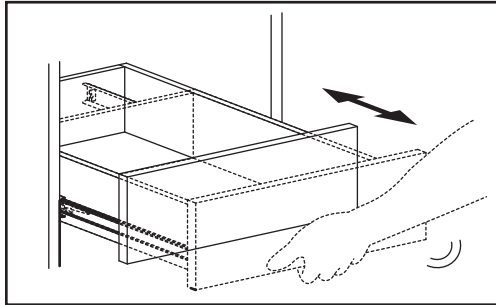
引出し取扱説明書

※スライド天板も同様の手順になります。

引出しの開閉がしづらい場合

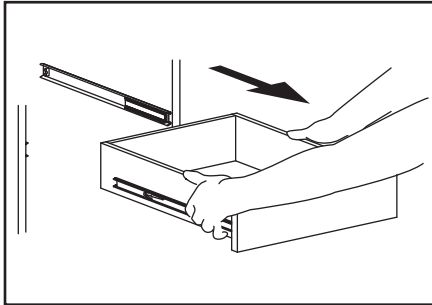
購入して、または寒さ等で引出しのレール部分に塗布しているグリス(潤滑剤)が硬くなって引出しを取り出しにくい場合があります。(グリスはベアリング金具部分に塗布してあります。)その際の対処法をご紹介します。

手順1



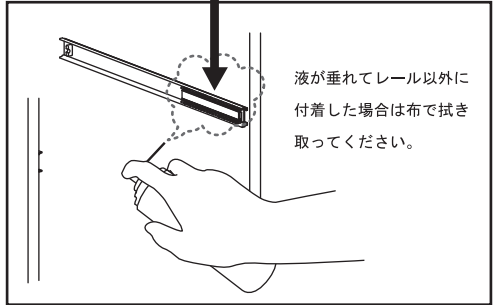
引出しを前後に数回動かしてください。これだけでもグリスが柔らかくなって引出しの硬さがなくなります。

手順2



手順1を行っても硬い場合は、引出しの取り外し方法を参照し、引出しを取り外してください。

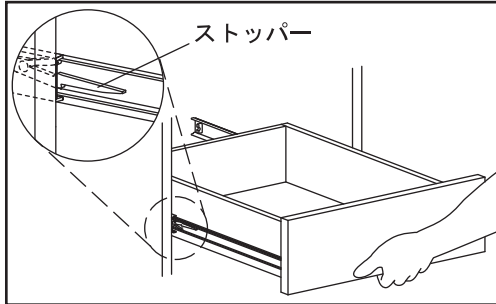
手順3



凹凸部分に市販の潤滑スプレー(潤滑剤)を挿します。その後、引出しの取り付け方法を参照し、引出しを取り付けてから手順1を繰り返してください。

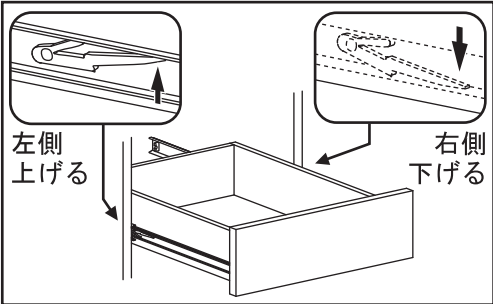
引出しの取り外し方法

手順1



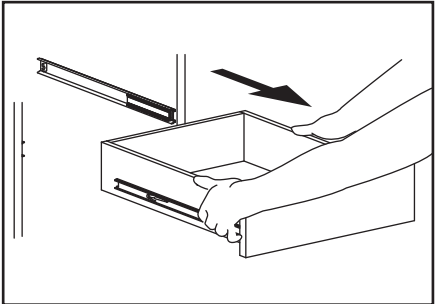
ストッパーが見える所まで引出しを引きます。それ以上無理に引き出すとレールが破損します。ご注意ください。

手順2



左側のストッパーの先端を上げた状態で、右側のストッパーの先端を下げながら、引出しを取り出してください。

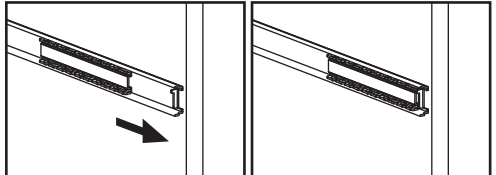
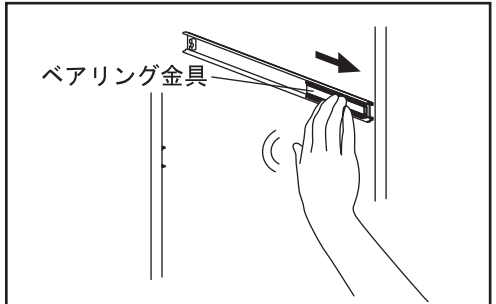
手順3



両手で水平に引き出してください。

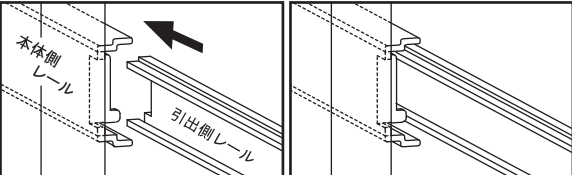
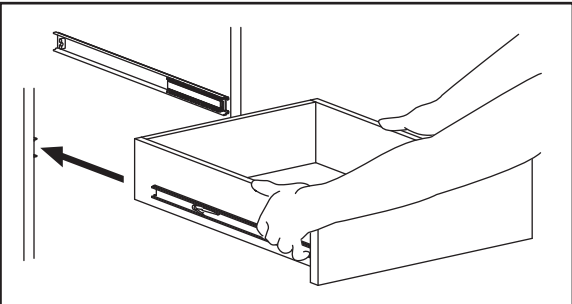
引出しの取り付け方法

手順1



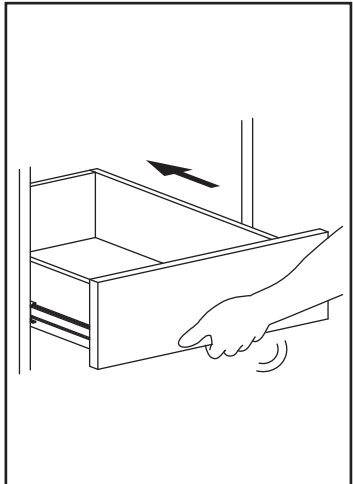
引出しを入れる前に、必ず、左右レールのベアリング金具が手前に来ていることを確認してください。

手順2



引出し側のレールが本体側のベアリング金具にはまるように差し込んでください。

手順3



引出しを押し込む時、途中で一旦止まりますが、さらに奥まで押し込んでください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みにになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際は、二人以上で行ってください。段差などで破損する場合があります。
- 可動部に指を挟まないように気をつけてください。
- 鍵は簡易施錠のため貴重品の保管には適していません。
- 移動は鍵を施錠した状態で行ってください。引出しが開き、思わぬ事故の原因になります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損することがあります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲キャスターにはロック機能がついています。移動の際は必ずロックを解除してください。
- ▲大変危険ですのでお子様だけで操作移動をしないようお願いします。ケガや破損を招く恐れがあります。
- ▲ご使用中は必ずキャスターのロックをかけてください。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

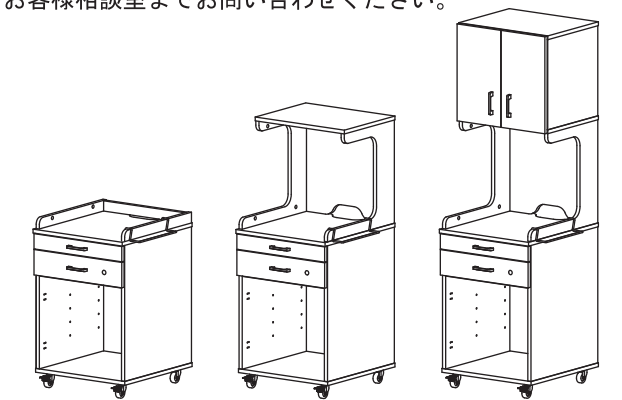
- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆中性洗剤で汚れが落ちない場合は、少し水を含ませたメラミンスポンジで擦り、そのあと、乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。メラミンスポンジを使うと、表面の光沢感が変わる場合があるため、あらかじめ目立たない箇所でお試してください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



✓ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

- ☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- ☐ カムロックは正常に締結しているか
…別項「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
- ☐ 隙間やグラつきはないか
…全てのねじがしっかりと締め付けられているかご確認ください。
ねじにゆるみがないよう、定期的に増し締めしてください。
- ☐ 完成図との相違は見当たらないか
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日・金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

申込番号	
品名	メディット 床頭台
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	